

■■メールマガジン「静岡県防災」第69号■■

～ 台風第15号に伴う竜巻災害対応体験記 ～

令和7年9月5日（金）、牧之原市で竜巻による大きな被害が発生したことを受け、県庁から車で牧之原市役所に向かいました。

東名や新東名は通行止め、国道1号バイパスや150号も大渋滞で、平時は1時間ほどで行けるところ、到着までに3時間ほどの時間を要しました。

吉田町や牧之原市では、停電により多くの信号機が機能しておらず、この状況も渋滞に拍車をかけました。

午後7時頃、150号はさすがに空いているのではないかと期待しながら帰路につきましたが、まだまだ大渋滞で車列が全く動きません。

スマートフォンアプリを頼りに裏道を進みましたが、フロントガラス越しに見える垂れ下がった太い電線を避けながら、帰路も3時間ほどを要することとなりました。

小雨の降る真っ暗闇の中、長時間車内にいたことで気分も悪くなり、平時に信号機が機能しスムーズに車が走っていることをありがたいと感じました。

災害が発生した場合でも、移動や支援に自動車は欠かせませんが、バイクや自転車など代替の移動手段の必要性を痛感するとともに、せめて照明や通信くらいは困らないように、わが家でも「ポータブル電源」を購入したところです。

皆さんのお宅でも、停電時でも最低限の生活を維持できるよう、ポータブル電源や発電機、乾電池、モバイルバッテリーなどを用意しておきましょう。